

平成25年9月26日

都内私立中学高等学校
校長
養護教諭 殿
保健体育科教諭
関係教職員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所所長 清水 哲雄
学校安全・健康教育研究会委員長 河合 孝允
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

学校安全・健康教育研究会(学校保健)「講演会」のご案内 「医薬品の教育で変わる？日本の医療」

初秋の候、先生方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、新学習指導要領に基づく「くすり教育」が中学校高等学校で導入されはじめ、中学校では平成24年度、高等学校では今年度に全面実施の年を迎えております。医薬品教育の義務化に伴い、生徒達に信頼性の高い医薬品の情報リテラシーを高めることが必要になってまいりました。

そこで今回は、有効性、安全性、経済性を合わせた総合的な医薬品情報を社会に発信することを研究されている、慶應義塾大学薬学部／大学院薬学研究科教授の望月眞弓先生をお招きし、「医薬品の教育で変わる？日本の医療」との演題で、講演会を開催いたします。

校務ご多忙とは存じますが、皆様お誘い合わせの上ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成25年11月12日(火) 17:30~19:30 (受付17:00~)
2. 場 所 アルカディア市ヶ谷(私学会館)会議室 千代田区九段北4-2-25 Tel 03(3261)9921 (代)
※ 裏面案内図をご参照ください。
3. 演 題 「医薬品の教育で変わる？日本の医療」
4. 講 師 慶應義塾大学薬学部／大学院薬学研究科 教授 望月 眞弓先生 先生
＜プロフィール＞
1976年千葉大学薬学部卒業。以降、日本ロシュ(株)学術部・試薬部、1983年北里大学病院薬剤部、1997年千葉大学大学院薬学研究科医療薬学専攻医薬品情報学 助教授、2000年北里大学薬学部臨床薬学研究センター医薬品情報部門 教授、2007年共立薬科大学医薬品情報学講座 教授を経て、2008年慶應義塾大学薬学部 教授として、現在に至る。
著書として、「くすりと情報は使いよう」(日本薬学会編・健康とくすりシリーズ、丸善)、「添付文書の読み方ー医薬品を正しく理解するために」(じほう)、「インターネットによる情報調剤ー薬学生・新任薬剤師が使える医薬品情報検索」(じほう)ほか多数。
5. 定 員 約80名(申し込み順⇒定員になり次第締め切ります)
6. 参 加 費 無 料 (当協会会員各校の拠出金と東京都私学財団からの補助金で運営されております)
7. 運 営 委 員 中央大学附属中学校・高等学校 小手森 麗華

8. 申込方法 11月5日(火)までに下記宛にWebもしくはFAXにてお申込みください。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

〒102-0073 千代田区九段北 4-2-25 私学会館別館 4階
東京私学教育研究所 学校安全・健康教育研究会

担当：松田・横山

TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560

《案内図》



■交通のご案内



地下鉄 有楽町線・南北線
市ヶ谷駅 (1またはA1) 出口



地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅 (A4またはA1) 出口



JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅
上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

学校安全・健康教育研究会(学校保健)「講演会」参加申込書

[11月12日(火)実施]

| 学 校 名 | 氏 名 (ふりがな) | 職名又は教科 |
|---|------------|--------|
| | | |
| <p>●講師の先生にご質問などございましたらご記入ください。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px;"></div> | | |

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

平成25年 月 日

校 長 _____ 印

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)
申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

| | |
|-----|--------|
| 理由等 | FAX番号: |
|-----|--------|